



## 第1学期始業式の話（校長）

新しい学年がスタートしました。今年度の笠原小は、今日の午前中に行われた入学式で、新しく笠原っ子となった1年生、25名を加え、149人でのスタートです。

昨日は6年生の皆さんが入学式の準備をしてくれました。ありがとうございました。おかげで立派な入学式ができました。これからも、学校全体のリーダーとしてみんなのお手本になってください。

5年生の皆さん、そして4年生、3年生、2年生の皆さんも、6年生を引き立てるとともに、自分たちよりも下の学年の皆さんに優しくし、気持ちの良い学校生活を送っていくようにしましょう。



それではお話に移ります。これは何でしょう。そうです。ランドセルですね。このランドセルは、校長先生の子どもが小学校の時に使っていたものです。皆さんも、ランドセルを背負って毎日登下校しますね。このランドセルの中に、何を入れますか？教科書、ノート、筆箱、給食袋、など、色々ですね。今言ったもの以外に、ランドセルの中にぜひ入れてきてほしいものがあります。それは、「やる気」と「思いやり」です。この二つがあることで、皆さんの学校生活はきっとより良いものになっていくと思います。そして、家に帰る時には「分かった」「できた」「もっとやりたい」という気持ちをランドセルにたくさん入れて帰ってほしいと思います。皆さんがそのような気持ちで学校生活を送ることができるように、先生方も全力で頑張っていきます。

さて、令和5年度のこの笠原小学校全体のめあては昨年度と同じ「**学び合い 認め合い 挑戦する笠原っ子**」です。このめあての下、「**一人一人が輝く学校**」をみんなで作っていきたいと思っています。皆さんが、「やる気」と「思いやり」をもって登校し、友達と協力しながら運動や勉強に取り組み、「分かった」「できた」「もっとやりたい」という気持ちで家に帰る。その中で、皆さんの輝く姿をたくさん見たいと思います。好きなことに生き生きと取り組んでいる姿、友達と一緒に楽しく遊んでいる姿、授業に集中して取り組む、夢中になっている姿、苦手なことに歯を食いしばって挑戦している姿・・・皆さんがどんな輝く姿を見せてくれるか楽しみです。

さあ、いよいよ新しい学年のスタートです。今年度は、これまでもお知らせしてきたように笠原小学校が150周年となる記念の年です。「**支えてきた150年 未来へ向かって200年**」という、150周年をお祝いする言葉も、皆さんが出し合ってくれた言葉をもとに、卒業していった昨年度の6年生が考えてくれました。特別なこの1年間をきらきらと輝く素晴らしい1年にしていきたいと思います。



これで校長先生のお話を終わります。